

順番	項目	入力内容	入力規制	備考
1	施設名	施設名称を入力	全角50文字	
2	棟名	棟名称を入力	全角50文字	
3	分類番号	設備分類表の分類番号をプルダウンリストから選択	---	
4	大分類	分類番号選択により自動表示	---	
5	中分類	分類番号選択により自動表示	---	
6	小分類	分類番号選択により自動表示	---	
7	設置場所	項目ごとの具体的な場所を入力。	全角255文字	部屋名等を記載。例 事務室 特定できない場合は、屋内or屋外
8	直近更新年度	設備を設置や更新した年度(西暦)を入力。 新築の場合は竣工年度(西暦)。単位は不要。	半角数字4文字	記載例 2017
9	数量	対象設備の機器台数を入力	半角数字 (文字数無制限)	
10	単位	分類番号選択により自動表示	---	
11	調査備考	調査項目リストに従い、必要事項を入力	全角255文字	
12	用途	調査項目リストに従い、用途を入力	全角55文字	
13	仕様	調査項目リストに従い、対象設備の仕様を入力	全角200文字	
14	容量	調査項目リストに従い、対象設備の容量を入力	半角数字 (文字数無制限)	
15	容量単位	分類番号選択により自動表示	---	
16	型式	機器の型式を入力	全角100文字	
17	製造者名	製造メーカー名を入力	全角50文字	

電気設備分類表 (1/2)

2017/2/8 (改定)

大分類	中分類	分類番号	小分類	保全方式	仕様等 (電気設備台帳の用途、仕様)以下は用途、仕様等の選択肢の例示	数量単位	容量単位	型式(注)	製造者名(注)	定義	備考		
電気設備	受変電	2100	受変電設備	予防	仕様[閉鎖・開放] [CB・PF-S・特別高圧・ボルト ネットワーク]	式	kVA		○	電気室等にある公称電圧6.6kV以上の受変電設備を指す。	・容量単位：受電設備容量(受電に係る変圧器の合計) ・非常用回路等 発電機や変圧器につながるスコットトランス等は含まない。 内訳に無い器具の不具合点、修理履歴は、本行に記載 ・SOG付引込開閉器未設置の場合には、受変電設備の【現状】に引込開閉器無しと記載する。		
		2101	内訳_遮断器	予防内訳	用途[受電・電灯・動力等] 仕様[油入・真空等]	台	kA		○	○	VCB・OCB等の高圧交流遮断器を指す。 発電機に付属する遮断器(52G)は対象外とする。	・遮断器(52G)については発電機の項目に記入する。	
		2102	内訳_開閉器		用途[受電・電灯・動力等] 仕様[油入・真空・気中等] [DS・LBS・PCS・VCS・VMC等]	台	A		○	○	VCS、VMC、DS、LBS、PCS等、高圧開閉器全てを指す。	・現場調査時は充電状態で実施される為、感電防止等安全には、十分注意する。	
		2103	内訳_変圧器		用途[電灯・動力等] 仕様[油入・モールド等]	台	kVA		○	○	受電設備の変圧器のみを対象とする。発電機室内、分電盤内の変圧器は対象外	・現場調査時は充電状態で実施される為、感電防止等安全には、十分注意する。	
		2104	内訳_進相コンデンサ		仕様[油入・モールド・ガス等]	台	kVar		○	○	高圧進相コンデンサを指す。		
		2108	内訳_特高受電盤		用途[受電]	面	kV			○	○	特別高圧受電設備を指す。	
		2121	内訳_直列リアクトル		仕様[高圧][油入・モールド等]	台	kVar			○	○	高圧直列リアクトルを指す。	
		2140	引込開閉器[UGS]	予防	仕様[UGS]	台	A		○	○	電力会社所有の高圧キャビネット内にある高圧負荷開閉器を指す。		
	2141	内訳_内訳_保護継電器	予防内訳	仕様[SOG]	台	-		○	○	引込開閉器の保護継電器を指す。	・SOG付引込開閉器の設置が無くモールドDS設置の場合は、【現状欄】に引込開閉器未設置でモールドDS設置		
	2150	引込開閉器[PAS]	予防	仕様[PAS]	台	A		○	○	引込柱にある高圧負荷開閉器を指す。			
	2141	内訳_内訳_保護継電器	予防内訳	仕様[SOG]	台	-		○	○	引込開閉器の保護継電器を指す。			
	配線	2210	高圧引込ケーブル	予防	仕様[1回線・2回線] [CVT・CV等]	m	mm ²		○	○	引込開閉器から受変電設備までの高圧ケーブルを指す。		
		2220	低圧引込ケーブル	予防	用途[電灯・動力]仕様[CVT・CV・SV等]	m	mm ²		○	○	電力会社から引込盤までの低圧ケーブルを指す。	・用途毎に記入 ・別棟等で、他施設からの引込みを含む	
		2230	屋内配線	事後		式	-				-	・ボックス、スイッチ、コンセント、弱電配線含む	
2250		屋外配線	事後		式	-				-	・ボックス、スイッチ、コンセント、弱電配線含む		
2270		高圧構内ケーブル	予防	用途[電気室間・発電機間等]仕様[CVT・CV等]	m	mm ²		○	○	複数の変電設備間及び高圧発電機間の高圧ケーブルを指す。	複数の電気室間、発電機室間のケーブルのみを対象とする。		
盤類	2320	分電盤・制御盤	予防	調査備考[盤名称]仕様[自立・埋込・壁掛]	面	-		○	○	電気図面の幹線系統図の分電盤・制御盤のシンボルマーク及び動力設備の手元開閉器などを指す。	・シンボルマークごと(盤名称ごと)に記載する。		
	2380	その他盤[警報盤等]	予防	調査備考[盤名称]仕様[自立・埋込・壁掛]	面	回線		○	○	受変電設備及び動力盤等の一括故障を表示す盤。			
	2390	照明制御盤	予防	調査備考[盤名称]仕様[自立・埋込・壁掛]	式	-		○	○	施設の管理機能を有する室(事務室や中央監視室等)にある照明制御盤で、伝送機能が照明制御盤に集約されている盤を指す。	・伝送ユニット(個別制御256回路分可能な機器)で構成されている施設に関しては対象としない。		
照明	2410	一般照明	予防	仕様[蛍光灯・白熱灯・LED]	台	-		FLR・HF・LED等		室内照明器具を指す。 蛍光灯(FH等含む)、ダウンライト等	・仕様、型式：多数を占める代表を記入。		
	2420	高天井照明	予防	仕様[HID・LED] [昇降装置内蔵 等]	台	W		MF・HF・LED等		高天井に設置する高輝度照明を指す。高天井に設置の40W程度のベースライト等は一般照明へ記載する。	・仕様、型式：多数を占める代表を記入		
	2450	誘導灯	予防	仕様[蛍光灯・LED] 調査備考[A・B・C級]	台	-		FL・CCFL・LED等		避難誘導灯を指す。 電気を使用しない誘導プレートは含まない。	・仕様、型式：多数を占める代表を記入 ・調査備考：多数を占める級の代表を記入		
	2460	非常灯	予防	仕様[電池内蔵・電池別置]	台	-		FL・IL・LED等		非常灯を指す。蛍光灯一体型については含む。	・仕様、型式：多数を占める代表を記入		
	2480	外灯(ポール灯)	予防	仕様[HID・蛍光灯・LED][ポール]	台	W		MF・HF・LED		-	仕様、型式：多数を占める代表を記入		
	2490	その他外灯	予防	仕様[蛍光灯・HID・白熱灯・LED][外壁・庭園・投光器等]	台	-		FL・HF・LED等		外壁灯、庭園灯、投光器等を指す。	・仕様、型式：多数を占める代表を記入		
直流電源	2510	充電装置	予防	用途[非常用灯・その他] 仕様[電池一体・電池別置]	台	A		○	○	非常灯用電源、受電設備の制御電源用の直流電源設備を指す。	・用途：非常灯用以外はその他と記載する。 ・型式、製造者名も記載する		
	2520	据置蓄電池	予防	用途[非常用灯・その他]仕様[HS・CS・MSE・長寿命MSE・AM等] 調査備考[触媒有効期限〇〇年〇月]	式	Ah		○	○	上記の直流電源設備用の蓄電池を指す。 発電機用は(2603)発電機起動用に記載する。	・調査備考：触媒有効期限は触媒の有効期限のもののみ ・型式、製造者名も記載する		
無停電電源	2560	装置本体	予防	用途[主要用途を記載]仕様[電池一体・電池別置]	台	kVA		○	○	容量10kVA以上が対象 太陽光設備用機器は、太陽光発電設備として扱う。	・用途：主要用途を記載する。		
	2570	据置蓄電池	予防	用途[主要用途を記載]仕様[HS・CS・MSE・長寿命MSE・AM等]	式	Ah		○	○	無停電電源設備用の蓄電池を指す。	・調査備考：触媒有効期限は触媒の有効期限のもののみ ・型式、製造者名も記載する		

注：○印は、必須項目を入力すること。空白は入力不要。選択肢が例示されている場合は、原則として選択肢から選択し入力する。英数字は半角とする。

電気設備分類表 (2/2)

2017/2/8 (改定)

大分類	中分類	分類番号	小分類	保全方式	仕様等 (電気設備台帳の用途、仕様)以下は用途、仕様等の選択肢の例示	数量単位	容量単位	型式(注)	製造者名(注)	定義	備考	
自家発		2620	自家発電設備(ディーゼル)低圧	予防	用途[非常用・防災用・防災無線用・その他] 仕様[閉鎖・開放]	式	kVA	○	○	発電機・原動機・配電盤・補機付属装置等構成するもの	・型式;装置本体の型式を記載 ・調査備考;【調査備考】欄に機関製造者及び発電機製造者をそれぞれ記載。 ・オーバーホール等の整備結果内容は、【修理履歴】に記載 ・防災無線用は保全方式を対象とする	
		2630	自家発電設備(ディーゼル)高圧			式	kVA					
		2640	自家発電設備(ガスタービン)低圧			式	kVA					
		2650	自家発電設備(ガスタービン)高圧			式	kVA					
	2602	内訳_冷却水槽	予防内訳	仕様[鋼板・SUS]	式	L				-		
	2603	内訳_始動用蓄電池	予防内訳	用途[発電機起動用] 仕様[HS・CS・MSE・長寿命MSE・AM等] 調査備考[触媒有効期限〇〇年〇月]	式	Ah	○	○		-	・触媒有効期限は触媒の有無のもののみ	
	2604	内訳_制御盤	予防内訳	用途[発電機制御用・発電機起動用蓄電池用整流器]	式	-	○	○		別置形の制御盤および、整流器盤を対象とする。	・発電機内に一部として組み込まれていて型式、製造者名の明示がないものは型式は省略可。この場合の製造者は発電機全体の製造者とする。 ・制御盤および、整流器盤それぞれに型式、製造者名がある場合には、それぞれを記載する。	
	2605	内訳_高圧遮断器	予防内訳	用途[高圧発電機52G] 仕様[真空・油入]	式	kA	○	○		-	・高圧発電機 52G を対象とする	
	2606	内訳_変圧器	予防内訳	用途[電灯・動力・スコット等] 仕様[油入・モールド等]	式	kVA	○	○		-	・発電機または、発電機制御盤と一体で変圧器(盤)が設置されている場合に記載	
	2610	太陽光発電設備	事後		式	kW		○		太陽電池、架台、接続箱、パワーコンディショナ、一体式の蓄電池、配線など含む。津波警報装置用など、特定設備専用のものは対象外		
	防災	2710	非常放送設備	予防	仕様[ラック・壁掛・卓上]	式	W	○	○		動作中にローカル放送を自動的に停止するものを指す。	・業務放送との兼用型含む
		2711	内訳_内訳_副放送設備	予防内訳	仕様[ラック・壁掛・卓上]	式	-		○		-	・リモコンの放送設備(アンプを非常放送設備と兼用するもの)
		2750	P型火災報知設備	予防	仕様[P-1・GP-1] 仕様[ラック・壁掛]	式	回線	○	○		-	・防排煙制御・非常ベル・自動消火を含む。 ・ガス漏れ警報単独機器は、機械設備
		2751	内訳_内訳_副表示器	予防内訳	仕様[ラック・壁掛]	面	回線		○		-	・火災報知設備の表示器
		2760	R型火災報知設備	予防	仕様[R・GR-1] 仕様[ラック・壁掛]	式	回線	○	○		-	・防排煙制御・非常ベル・自動消火を含む。 ・ガス漏れ警報単独機器は、機械設備
		2751	内訳_内訳_副表示器	予防内訳	仕様[ラック・壁掛・卓上]	面	回線		○		-	・火災報知設備の表示器
		2770	P型2級 火災報知設備	予防	仕様[壁掛等]	面	回線		○		-	・保育園等に設置
		2755	感知器類	事後		式	-				-	感知器等センサー
		2720	一般放送	事後	用途[AV・その他] 仕様[ラック・壁掛ほか]	式	W				増幅器、スピーカ、その他機器等により構成され、音声等による情報伝達、環境音楽等の放送を行う設備で消防法による非常放送設備に当たらない設備を指す。	・視聴覚設備、チャム・ベルライナー含む
		2730	電話設備	予防	仕様[交換機]	式	回線	○	○		デジタルPBX I P-PBX又はVoIPサーバーとする。	・交換機ある場合のみ
	情報通信	2735	電話器類	事後		式	-				一般電話機、多機能電話機、IP電話機等を指す。	
		2780	電気時計	事後		式	-				施設の管理機能を有する室(事務室や中央監視室等)にある電気時計で、親時計や子時計で構成された設備を指す。	
		2800	TV共聴	事後	仕様[アンテナ・CATV][VHF・UHF・CS・BS]	式	-				混合器、分岐器、アンテナ等により構成し、テレビの放送、情報を受信分配する装置を指す。	・基本的には、アンテナ等の劣化状態を確認する。
		2820	ITV	事後	用途[玄関等・防犯等・駐車場監視]	式	台				カメラ、モニタ装置、録画装置その他機器等により構成された装置を指す。	・容量は、カメラ台数
		2830	インターホン	事後	用途[玄関等] 仕様[親子式・相互式・複合]	式	回線				-	
		2840	呼出表示設備	事後	用途[ナースコール呼出等]	式	回線	○	○		緊急時の呼出し、利用者と施設管理者間の意思疎通棟を行うための装置を指す。	・配線等が不要な簡易タイプは、対象外
2910		避雷設備	事後	仕様[避雷突針・棟上導体]	式	-				J I S A 4201 「建築物等の雷保護」及び関係法令に定められた設備を指す。		
2930		自動ドア	事後	仕様[両開き・片開き・回転]	台	-		○		-		
2960		電気床暖房	事後	用途[浴室等]	式	kW		○		-	・ヒート容量合計	
2970		その他暖房装置	事後	パネルヒーター等	式	kW				-		
昇降設備	昇降設備	5100	エレベータ	予防	仕様[乗用・人荷・荷物] [油圧式・ロープ式・マンホールレス]	停止	kg		○	乗用・人荷・荷物用のエレベータを示す。1台1行で記載 『停止』は停止ボタン数を示す。	・委託:契約種別(FM・POG)+委託業者名	
		5110	その他乗用エレベータ(段差解消機、椅子式階段昇降機等)	予防	用途[名称等/停止階数] 仕様[油圧式・ロープ式、等]	台	kg		○	入浴用などの簡易設置タイプの物は、備品扱いのみ、記載不要	・委託:契約種別(FM・POG)+委託業者名	
		5200	小荷物専用昇降機	予防	用途[名称等/停止階数] 仕様[ロープ式等]	台	kg		○	-	・委託:契約種別(FM・POG)+委託業者名	
		5300	エスカレーター	予防	用途[名称等/設置階数]	台	m		○		・備考:容量は階段の幅(m)とする。 ・委託:契約種別(FM・POG)+委託業者名	
特殊部位設備	舞台	6100	舞台照明	予防	対象とする設備の名称	式	-		○	-	・部分改修履歴を、必ず記載すること。備品は対象外	
		6110	舞台音響	予防	対象とする設備の名称	式	-		○	-	・部分改修履歴を、必ず記載すること。備品は対象外	
		6120	舞台装置	予防	対象とする設備の名称	式	-		○	-	・電動用装置が対象(幕は備品対象外とする)部分改修履歴を必ず記載する事	
	情報通信	6200	駐車管制	事後	対象とする設備の名称	式	-		○	管制盤、検知器、信号灯、警報機、発券機、カーゲート、カードリーダー等により構成された装置を指す。	・指定管理者等が管理する有償駐車場の管制装置は除く	
		6290	情報通信その他	事後	対象とする設備の名称	式	-				-	・センサーの得点表示装置備品は除く
	その他特殊	6900	電気錠	予防	対象とする部位設備の名称	式	-		○	施設の管理機能を有する室(事務室や中央監視室等)にある電気錠制御盤を指す。	・警備保証会社が設置した機械警備設備は記載不要	
情報通信	2870	火災通報装置	対象外		式	-				-	・入居施設等設置(消防)	
	2880	緊急通報装置	対象外		式	-				-	・保育園設置(警察)	

注:○印は、必須項目を入力すること。空白は入力不要。選択肢が例示されている場合は、原則として選択肢から選択し入力する。英数字は半角とする。